学校法人 Y I C学院 Y I Cビューティモード専門学校

2025年3月27日(木) 14:30~15:30

出席者：教育課程編成委員(3名)

企業関係者 山村 朋之 様 株式会社ライブス 代表取締役
企業関係者 糸賀 義将 様 有限会社ビューティサロン ニュースタイル代表取締役社長
職能団体 佐竹 章宏 様 山口県美容業生活衛生同業組合理事長

本校教職員

河津 道正 : 副校長
日當 泰浩 : 事務長
千村 希人 : 教務課長
大宮 友美子 : 教務課長
金次 郁織 : 美容学科学科長

1. 副校長挨拶

2027年度よりICT化していく。BM校も2027年度にむけてICTを取り入れた授業をしていくように課題をだしています。

退学率の目標は3%ですが、4%となりました。

2. 委員紹介

3. 今年度状況

内部委員：2024年度内定先一覧について。

家庭の事情により就職をしない、家庭の事情により6月に就職予定の学生がいます。

今年度は県内就職割合が多い。

4. 2024年度 第1回教育課程編成委員会にてご提案されたことへの取り組み【資料1】

・長く美容業界で働ける人材育成のために、多職者として働けるような事前教育が必要

内部委員：ガイダンスやオープンキャンパスでの説明で、何でもできる美容人になろうと伝えている。

・授業中の携帯(スマートフォン)の使用への指導

内部委員：ロッカー保管にし、休憩中以外は使用しない様に指導を行い、効果はあったと感じている。

・メモを取る習慣を躱ける

内部委員：メモを取る習慣をつけるために、授業ではノートを活用した。

また、受けた授業の内容を自分なりにまとめるということも行った。

外部委員：スマホでメモを取る人が多いが、ちゃんと見返すのか、記録用なのか、目的を考える必要がある。

外部委員：大村は免許取得者がさらにスキルを磨くために1年在学するトップスタイリスト科があるが、BM校はそのような取り組みを考えているか？

内部委員：教員不足なので難しい。通信課程も再検討の時期になっている。

習得者（ダブルスクール）は通用するのか？

外部委員：習得者と専門生の一番の違いは年齢。習得者は18歳なので、まだ働くことに対する意識が低い。

専門生は即戦力に近い。

今回早稲1期生が卒業となり社会に出る。中村・柳井は3年後に社会に出る。

5. 2025年度の取り組み

・教育課程表の変更【資料2】

内部委員：運営管理（30時間／1単位）の授業を、2年次に変更

国家試験筆記課題なので、2年次に授業を行う方が効率的だと思われる。

一般教養Ⅰ（60時間／2単位）の授業を1年次（30時間）、2年次（30時間）に変更
就職実務という授業は2年次に行う方が効果的なため。

一般教養Ⅱ（60時間／2単位）の授業を1年次（30時間）、2年次（30時間）に変更
ヘアケアマイスターという授業は2年次5月に検定があるため。

・全国理容美容学生技術大会「フォトコンテスト部門」の対応について【資料3】

内部委員：学生技術大会中国地区大会が8/22(金)に開催される。

今年度はフォト競技が始まる。山村先生に協力をお願いしたいです。

作品提出締め切りは7月中旬～8月頭になると思われる。

外部委員：資料を持ち帰って検討します。

5. その他

次回は2025年10月23日（木）を予定。

半年分の経過報告。